

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

かがく

<テーマの設定理由> (テーマに関する 子どもの興味関心、園の特色 など)

子供たちの日常生活の中で不思議を発見してなぜ? どうして? と考える姿があり、それを深く掘り下げ、子供たちの興味関心をさらに高め、考える力を育てる為

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数						
実施日		0歳児 クラス (人)	1歳児 クラス (人)	2歳児 クラス (人)	3歳児 クラス (人)	4歳児 クラス (人)	5歳児 クラス (人)	地域 子ども (人)
①	3月3日						3	
②								
③								
④								
⑤								

活動内容
色の不思議を楽しもう。赤いフィルターを通してものを見たり、立体的に見える絵をかいたりして色の不思議にせまった。 まずは、赤いメガネを通して、部屋のあちこちを見てどのように見えるかを観察した。赤く見える物、白く見える物、黒く見えるものを発見し、違いを発表した。 黒と白紙の上にある赤いピーマン、緑のピーマンを赤いメガネで見て、どう違いがあるのか、その理由をみんなで考えた。また様々な絵をメガネを通して見て、何がみえなくなるのか、どうしてなのかを考え発表した。 青と赤のメガネで立体的に見える絵を見て驚いたり、自分でペンを使って書いたものを立体に見えるか実験もおこなった。

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した 素材や道具)
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。
(活動の内容、活動中見られた 子どもの姿、教諭 との関わり 等)

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	○
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	○
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	○
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	○
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	○
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	○

活動の様子が分かる写真 2 枚 以上 を貼付 してください。

(HP など で 公開する可能性がありますので、公開可能な ものを使用ください。)



3. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

色の不思議が実際赤メガネで見ることで、たくさん感じる事が出来た。子どもたちもそれぞれがなんで？と考え、その考えを言葉にして発表することが出来ていたのもとても学びの多い時間になった。立体的に見えるメガネでは、飛び出てくる絵に興奮する姿もあり、それを自分たちで出来ることにワクワクしている姿があった。2本のペンでその絵を描くことは難しそうだったが、先生の説明を理解し実際に描くことが出来ていた。なんだろう？と思い、その理由を考えることの大切さを感じた。子どもの時からそうに考えるくせをつくるのがとても大切だと思う。すくわくの実験を通じて、そういった経験が出来とてもよかったと思う。